

平成27年度

# 第9回 近畿「子どもの水辺」交流会

## 古都奈良から～山が元気なら水辺も元気!～

### 開催結果報告

in奈良

平成28年1月23日(土)に、近畿各地の小・中学生約160人、一般参加者や関係者を含めると総勢約420人が奈良に集まり、「古都奈良から～山が元気なら水辺も元気!～」をテーマとして交流会を開催しました。

当交流会は、水辺活動団体等のベテラン NPO 実行委員と大学生による若手実行委員が協力して、企画・運営し、当日は若手実行委員が奈良公園の観察ガイドや発表会のコーディネーターなどを務めました。

参加した子どもたちは、学校や地域で取り組んでいる身近な水辺での活動や体験を、熱い想いを込めて発表し、近畿各地から集まった水辺の仲間と交流を深めました。

また現地体験「奈良公園観察会」に参加して自然や鹿とふれあう中で、豊かな山や森が豊かな水辺環境をつくっていることを学びました。

近畿「子どもの水辺」交流会は、次世代を担う子どもたちの身近な水辺活動を広く発信することで、上下流・府県間などを越えて「水辺」に関わる近畿の皆さんの交流を深め、地域ぐるみの水辺活動の継続・広がりをつくりに、守り、育てることを目指して、平成19年度から毎年開催しています。



#### ●主催／近畿「子どもの水辺」交流会実行委員会

(近畿府県の水辺活動団体等、近畿の学生、近畿地方整備局、近畿各府県等、河川財団、近畿建設協会)

#### ●後援／近畿農政局、近畿地方環境事務所、近畿各府県教育委員会、近畿各政令市、

近畿各政令市教育委員会、琵琶湖・淀川流域再生推進協議会、琵琶湖・淀川流域圏連携交流会、奈良新聞社、NHK奈良放送局、奈良テレビ放送



河川  
基金

公益財団法人河川財団による  
河川整備基金、  
一般社団法人近畿建設協会の  
助成を受けています

# 第9回 近畿「子どもの水辺」交流会 概要

## テーマ

古都奈良から～山が元気なら水辺も元気!～

●日時／平成28年1月23日(土) 10時～16時 ●場所／奈良県文化会館 奈良市登大路町6-2

## 内容

体験交流・  
展示コーナー  
(国際ホール)  
ロビー  
山、森と水辺の  
つながりに関する  
体験交流プログラム  
・展示ブース  
など

### 第1部 開会式

●1日一緒に過ごす仲間たちを知ろう! ●水の「つながり」を知ろう!  
(オープニング、参加団体の紹介、谷会長による「奈良公園の生態系講座」)

### 第2部 現地体験(奈良公園観察会)

●奈良公園の生き物や水辺とふれあおう!

### 第3部 グループ別発表会

●水辺の活動について話し合おう!!(近畿府県の小中学生による活動発表、意見交換など)

### 第4部 グループ別交流会・全体交流会・閉会式

●奈良公園で感じたことは? ●山、森と水辺のつながりを語り合おう!  
●1日学んだ「証」をつくろう! ●山と水辺が元気になるために何ができる?  
(意見交換、大きな木の作製)



## 兵庫県

- アシレンジャー
- 三田市立武庫小学校さかな委員会
- 自然と文化の森協会・猪名川キッズクラブ
- 玉ーアクアリウム(玉津第一小学校)
- 三浦 悠里
- れいんぼう☆キッズ
- 神戸市立高丸小学校 5年生
- 神戸市立垂水小学校
- 神戸市立菅の台小学校 3年
- 神戸市立名谷小学校
- 神戸市立伊川谷小学校 3年生
- 神戸市立西舞子小学校
- フクレンジャー

## 滋賀県

- 下之郷遺跡キッズクラブ『GO Kids』
- NPO法人蒲生野考現倶楽部
- TANAKAMIこども環境クラブ
- アイキッズ～エコアイデアキッズびわ湖～
- いきものみつけ寺子屋
- 渋川小学校生き物学習実行委員会
- なかす野洲川たんけん隊
- ホタルの学校
- 滋賀短 Kids

## 京都府

- 親子川の学校(木津川管内河川レンジャー・NPO法人やましろ里山の会)
- 神谷 知宏
- 木津川川ガキ団(木津川管内河川レンジャー・NPO法人やましろ里山の会)
- 京都市立静原小学校
- こども海ごみ探偵団
- 西京極児童館自然探検隊2004
- 宇治市立広野中学校 科学部
- 鴨川探検隊 西山 和治郎

## 大阪府

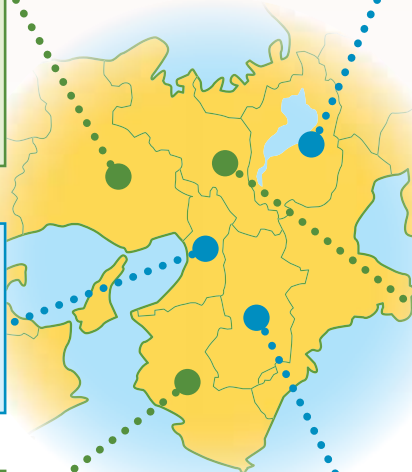
- 永寿小学校ふれあいルーム かわっばクラブ
- 川とあそぼう♪大和川クラブ
- 八尾市立東中学校
- 「私の水辺」大発表会 中河内流域交流会

## 和歌山県

- 和歌山県絵画コンクール優秀作品

## その他の参加

- 大和川「絵・ポスター・作文・写真」コンクール入賞作品(国土交通省)
- タイの子どもたちの作品(海外)



- …発表27団体
- …展示15団体

## 奈良県

- 明日香自然観察クラブ
- 橿原市立畝傍中学校 科学部
- 学校法人奈良学園 奈良学園中学校
- 天理市立丹波市小学校
- 桜井市立桜井西小学校



# 第1部 開会式・参加者紹介・ 「奈良公園の生態系講座」

## ●ようこそ奈良へ!みんなで開会宣言

近畿各地から水辺の仲間が奈良に集まりました。実行委員会の谷幸三会長と子どもたちが一緒になって開会宣言を読み上げ、第9回「子どもの水辺」交流会がスタートしました。



## ●近畿各地から集まった水辺の仲間を紹介

若手実行委員の矢放七海さんの司会で、交流会に参加した27団体・個人が紹介され、参加者は紹介のアナウンスに手をふったりしてこたえました。また、各団体・個人の活動内容の紹介とあわせて、舞台のスクリーンには「活動している水辺」と「仲間」の写真も映し出されました。



## ●交流会の流れについて説明を聞きました

若手実行委員リーダーの山本賢樹さんから、1日の進行説明がありました。奈良公園の案内役や発表会などのコーディネーターを務める若手実行委員も壇上にそろってあいさつをしました。



## ●谷幸三会長から「奈良公園の生態系」について学びました

現地体験を前に、鹿や自然がいっぱいの奈良公園について谷会長の楽しく、わかりやすいお話をみんなで聞きました。



# 第2部 現地体験交流 「奈良公園観察会」

今回の交流会では、開催地である奈良県の特徴を感じていただけるよう、現地体験として「奈良公園観察会」を企画しました。奈良公園の観察ポイントは「ふしぎな木」、「大きな木」、「ビューポイント」の3つです。「ふしぎな木」は、幹が空洞(ウロ)となり、そこから竹が生えているムクロジのことで、「おおきな木」は約100年前に明治天皇玉座跡に記念植樹されたクスノキ、「ビューポイント」では、春日山原始林を眺めながら、そこから流れる吉城川を観察しました。



A～Fの6グループに分かれて、グループ別発表会を行いました。若手実行委員のコーディネートで、それぞれ工夫してまとめたポスターを使って、日頃の水辺での活動

## Aグループ

- コーディネーター／柳原 志穂さん
- サブ／山本 美夏海さん
- サポーター／福本 吉雄さん・辰谷 直子さん



- ① TANAKAMI子ども環境クラブ(滋賀県)  
「田上の生き物観察からできたお気に入りの生き物カレンダー」
- ② なかす野洲川たんけん隊(滋賀県)  
「野洲川のいまと昔をたんけんしたよ!」
- ③ 京都市立静原小学校(京都府)  
「静原川やその上下流も含めての様子を調べたり、環境を守る取組をしたりしています。『私たちの静原川は、楽しい、美しい、いつまでも!』」
- ④ こども海ごみ探偵団(京都府)  
「海のないまち京都・亀岡から海ごみ問題を考える」
- ⑤ 自然と文化の森協会・猪名川キッズクラブ(兵庫県)  
「大好き、猪名川・藻川」



## Bグループ

- コーディネーター／藤井 健太さん
- サブ／矢放 七海さん
- サポーター／橋本 夏次さん・市川 勝己さん



- ① いきものみつけ寺子屋(滋賀県)  
「見て触って聞いて食べて、いのちのつながりを確認。」
- ② 下之郷遺跡キッズクラブ『GO Kids』(滋賀県)  
「弥生人の食にチャレンジして弥生人の暮らしについて考えよう」
- ③ 川とあそぼう♪大和川クラブ(大阪府)  
「きれいな大和川であそぼう」
- ④ 三田市立武庫小学校さかな委員会(兵庫県)  
「ピオトープをうけつぎ つたえる」
- ⑤ 三浦 悠里(兵庫県)  
「ししヶ池に住む生き物と環境を守る活動をまとめました」



## Cグループ

- コーディネーター／駒 和磨さん
- サブ／藤田 昂大さん
- サポーター／山村 武正さん・大脇 巧己さん



- ① ホタルの学校(滋賀県)  
「ホタルが大好きな千丈川ってどんな川?」
- ② 親子川の学校  
(木津川管内河川レンジャー・NPO 法人やましろ里山の会)(京都府)  
「カジカ発見!コクチバス、ビッグナマズゲット!!  
木津川の魚が増えるように蛇籠も沈めたよ!」
- ③ 神谷 知宏(京都府)  
「白川(淀川水系)での生き物調査」
- ④ 永寿小学校ふれあいルーム かわっばクラブ(大阪府)  
「灯ろうのあかりで伝えよう 貝塚の心 近木川龍王伝説」
- ⑤ アシレンジャー(兵庫県)  
「家のすぐそばの川で見つけた色々な水生生物たち」





# 3部 別発表会

を発表しました。発表を聞いた子どもたちは「感想カード」に感想を記入したり、質問したりして交流を深めました。

## Dグループ

- コーディネーター／大山 秀幸さん
- サブ／岡田 駿平さん
- サポーター／澤井 健二さん・田中 実知世さん



- ① 渋川小学校生き物学習実行委員会(滋賀県)  
「全校で取り組む『渋川生きものがたり』3年間の取組みについて」
- ② れいんぼう☆キッズ(兵庫県)  
「私たちの街の川 福田川」
- ③ 明日香自然観察クラブ(奈良県)  
「郷土の飛鳥川や棚田を生き物でいっぱいにしよう」
- ④ 木津川川ガキ団  
(木津川管内河川レンジャー・NPO 法人やましろ里山の会)(京都府)  
「木津川の川ガキたちで、遊び場・山城大橋ワンドを調査したよ!」



## Eグループ

- コーディネーター／藤田 健斗さん
- サブ／山上 繁政さん
- サポーター／川波 太さん・美濃原 弥恵さん



- ① アイキッズ～エコアイデアキッズびわ湖～(滋賀県)  
「滋賀の郷土料理作りを通して、琵琶湖の環境や人の暮らしとのかかわりを感じる。」
- ② 宇治市立広野中学校 科学部(京都府)  
「名木川の水質調査を通して、身のまわりの環境問題を考える」
- ③ 玉一アクアリウム(玉津第一小学校)(兵庫県)  
「明石川の今と5年前の勢力分布の違い」
- ④ 橿原市立畝傍中学校 科学部(奈良県)  
「飛鳥川流域の河川生態系の調査研究と再生活動」



## Fグループ

- コーディネーター／北野 大輔さん
- サブ／小林 慧人さん
- サポーター／中辻 英克さん・反田 博俊さん



- ① NPO法人蒲生野考現倶楽部(滋賀県)  
「わくわく日野川探検隊による水の命の宝物探し」
- ② 西京極児童館自然探検隊2004(京都府)  
「川はあそび場、学びの場!」
- ③ 八尾市立東中学校(大阪府)  
「八尾東中学校区における恩智川の水質調査報告」
- ④ 学校法人奈良学園奈良学園中学校(奈良県)  
「校内の水資源や学校林の保全と生物多様性の保全活動」



# 第4部 グループ別交流会・全体交流会 ・閉会式

## ●グループ別交流会

ファシリテーターの山本賢樹さん(若手実行委員リーダー)の進行で、グループ別交流会として、2つの議題「奈良公園で感じたことは?」、「山・森と水辺のつながりを語り合おう」をグループ毎に話し合いました。続いて、子どもたちは「山と水辺が元気になるために何ができる?」について考え、葉っぱ(葉っぱ型の緑色の付箋)に「わたしたちは何ができるのか」を書いてもらい、その葉っぱで「大きな木」を作製しました。



## ●全体交流会

子どもたちから出たたくさんの意見をグループ毎に一つにまとめ、各グループの代表が発表しました。そして山や森とみんなの活動している水辺がつながっていることをイメージイラストでもう一度確認し、最後に、谷幸三会長から、「自然をきれいにするのも汚すのも人間。わたしたち人間の行動についても考えなければならないというみなさんの意見はすばらしい!」と本日の成果を讃えました。



<b>A グループ</b> <ul style="list-style-type: none"><li>●木を植え、上流をきれいに</li><li>●ゴミを拾い、下流をきれいに</li></ul>	<b>B グループ</b> <ul style="list-style-type: none"><li>●山と水辺で清掃活動</li><li>●ゴミを捨てない</li></ul>	<b>C グループ</b> <ul style="list-style-type: none"><li>●ポイ捨てせず山と水辺をきれいに</li><li>●ムダ使いをしない</li></ul>
<b>D グループ</b> <ul style="list-style-type: none"><li>●生き物同士が助け合う</li></ul>	<b>E グループ</b> <ul style="list-style-type: none"><li>●環境のつながりに関心を持ってもらおう</li></ul>	<b>F グループ</b> <ul style="list-style-type: none"><li>●自分たち人間が山を守る</li></ul>

## ●閉会式

奈良県の平岡伸之河川政策官の閉会あいさつの後、次回開催県の兵庫県石田博彰総合治水課長からメッセージが伝えられ、交流会は閉幕しました。



# 体験交流・展示コーナー


## ●体験交流プログラム

国際ホールロビーでは、7つの団体がブースを出し、参加した子どもたちは実験やゲームなどを通じて、楽しみながら水辺の生き物や自然について学びました。

**水のおいしさを調べてみよう!**  
株式会社 共立理化学研究所



**出張「三谷生き物図鑑づくり」**  
NPO法人山野草の里づくりの会



**大和川 わくわくフィッシング**  
大和信用金庫



**山が育む美しい川**  
奈良県農林部 森林整備課



**水辺のいきものとふれあおう!**  
橿原市昆虫館



**大和川源流体験ツアーの紹介**  
NPO法人奈良NPOセンター



**尼崎の海と大地をつなぐ命の循環プロジェクト**  
尼海の会



## ●展示ブース

展示で参加された団体の研究発表などのポスターや、絵画コンクール、海外からの作品などを展示しました。



## 古都奈良からのメッセージ

### ●山と水辺が元気になるために何ができる？

私たちは、山・森、そして水辺が元気になるようにとの想いを込めて、「大きな木」を作製しました。そして各グループで、わたしたちに何ができるかを発表しました。みんなの想いが、奈良公園で見たクスノキのように100年先にはもっと「大きな木」になって、山や森、水辺も、もっと元気になっているといいですね！

みんなが考えた「山や水辺を守るためにできること」を、これからの活動の中で実行しよう！

### ●「山が元気なら水辺も元気！」

山や森にはたくさんの水がたくわえられ、川となって流れていきます。そして川は海へとそそぎ、水はまた空にかえっていきます。

鳥も魚も鹿もわたしたちも、すべての生き物は水がなければ生きていけません。私たち水辺の仲間、山や森、水辺のつながりの中で活動していることを確認しました。だから「山が元気なら水辺も元気！」



若手実行委員が制作したイメージイラスト

## 参加者の声

### ●参加した子どもたちの感想(一部)

- 奈良公園がとっても楽しかった。
- シカのことがよくわかった。
- いろいろな地域のことがたくさん知れてよかったです。自分たちのことも知ってもらえてよかったです。
- それぞれの活動発表で、どんなことをしているのかを、くわしく知ることができて勉強になった。
- フィールドワークでいろいろな自然のすばらしさを知れた。
- 川や水辺のことを考えられて良かった。いろいろな問題点を解決していくのが楽しかった。
- いろいろな人と交流できた。
- 友だちができた。
- 川や山のことで話ができてよかったです。

## 第10回 近畿「子どもの水辺」交流会(予告)

### 兵庫県にて開催予定

開催時期・内容については、近畿「子どもの水辺」交流会実行委員会にて検討中！  
企画決定後、関係機関のホームページに掲載しますのでご覧ください。

## お問い合わせ先

- 国土交通省 近畿地方整備局 河川部 地域河川課  
TEL.06-6942-4407 FAX.06-6942-1867
- 福井県 土木部 河川課  
TEL.0776-20-0480 FAX.0776-20-0696
- 滋賀県 土木交通部 流域政策局 河川・港湾室  
TEL.077-528-4154 FAX.077-528-4904
- 京都府 建設交通部 河川課  
TEL.075-414-5288 FAX.075-432-6312
- 大阪府 都市整備部 河川整備課  
TEL.06-6944-9306 FAX.06-6949-3129
- 兵庫県 県土整備部 土木局 総合治水課  
TEL.078-362-9261 FAX.078-362-3942

- 奈良県 県土マネジメント部 河川課  
TEL.0742-27-7504 FAX.0742-22-1399
- 和歌山県 県土整備部 河川・下水道局 河川課  
TEL.073-441-3134 FAX.073-433-2147
- 三重県 県土整備部 河川課 河川計画班  
TEL.059-224-2682 FAX.059-224-2684
- 公益財団法人 河川財団 近畿事務所  
TEL.06-6942-2310 FAX.06-6942-2118
- 一般社団法人 近畿建設協会  
TEL.06-6941-0174 FAX.06-6941-1742
- 大阪市 建設局 下水道河川部 河川課  
TEL.06-6615-6839 FAX.06-6615-6583